

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【1】 計画・設計の見直し 施策7 】

シールドセグメント規格の見直し

工事名：大和川線シールドトンネル工事

概要：幅広セグメントを採用することによる施工費用の削減

効果：セグメントの幅広化を図ることでトンネル延長あたりの設置施工量を削減し、コスト削減を図る。

■改善額 60百万円

